



秋山みつあき県議会レポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855

千葉市中央区市場町2番13号

電話 043 (227) 7411

館山市特集

市議4期、市議会議長を経て、4年前に活躍の舞台を市政から県政へ移した館山市選出の秋山光章（あきやま・みつあき）県議は、12月定例議会で今任期中早くも8回目の本会議場での一般質問に登壇しました。秋山県議は、県南部の聴覚障害教育の拠点として重要な役割を果たしてきた県立館山聾学校が、県教委から県立安房特別支援学校との統合方針が示されたことに対し、「館山聾」という名前を残すよう強く要望し、県教委も同窓生がいつまでも交流できるような部屋の確保に努めることを約束しました。県議会の傍聴席には、聴覚に障害のある方々が訪れ、質疑の模様が手話通訳で伝えられるなど、県議会では前例のない傍聴風景となりました。その他、館山市犬石地区の通学路で発生した児童生徒の相次ぐ交通事故を契機に、早急に歩道整備を訴えるなど、12月議会での秋山県議の主な質疑を特集しました。

12月県議会 一般質問

本会議場の壇上から8回目の一般質問を行う秋山光章県議

館山聾学校の機能・施設の存続を！

県教委の統合方針で

秋山議員 県南部で聴覚障害のある子どもたちの教育に大変重要な役割を果たしている県立館山聾学校について、県教育委員会は9月30日、平成23年4月を目途に県立安房特別支援学校と統合するという方針を突然打ち出しました。

仮に統合方針が変わらないにしても、私が心配するのは、館山聾学校が地域に担ってきた機能の今後の存続についてであります。これまで館山聾学校が地域で担ってきた機能や施設・設備の今後の存続はどうなるのか。

県教育長 館山聾学校は、校内全体に集団補聴システムを設置し、県南部の聴覚障害教育の拠点として、在籍児の教育の充実に努めるとともに、近隣の小・中学校への通級による指導や教育相談等の支援機能を担ってきました。

統合後は、幼稚園の教育や地域への支援を継続するとともに、将来、小・中学部に聴覚障害児の就学・転入があった場合には、引き続きこれまでの施設・設備を活用して教育活動を展開してまいります。

秋山議員 「館山聾」という言葉が入る名前を残せないか。また、同窓生が集う部屋を残してもらえないか。

県教育長 館山聾学校の統合後の校舎の名称は、今後も卒業生や関係団体等との話し合いを通じ、意見や

要望を伺いながら「館山聾」という言葉を残すことも含めて検討してまいります。

統合後の校舎の活用に関して、今後とも学校との調整を図りながら、同窓生がいつまでも交流できるように努めてまいります。

通学路に歩道整備を！

犬石地区2件の事故で

秋山議員 私の地元である館山市犬石地区で、児童が被害に遭う痛ましい交通事故が9月と10月と2件も起きてしまいました。いずれも通学路に指定されていますが、連続して歩道が整備されていない所であり、以前から私が館山市を通して、県に歩道の設置を要望していた現場であります。

通学路でありながら、歩道が整備されていないというところは、問題であると言わざるを得ません。通学路に指定されている県管理道路の歩道の整備状況はどうか。

県土整備部長 通学路に指定されている県管理道路の延長は約1294キロであり、そのうち歩道の整備



傍聴席で手話通訳によって伝えられる聴覚障害者

館山港の多目的観光棧橋

小型船舶の係留施設、重ねて要望



本会議場の自席から再質問に立ち上がる秋山県議

会でも質問しましたが、その後の検討状況はどうか。

森田知事 小型船舶が係留できる水深3メートルの物揚げ場についても、これまでプレジャーボート等に利用されていますが、同時係留は1、2隻に限られています。このため、地元市と物揚げ場の拡張について協議を進めているところであり、今後協議内容を踏まえ、施設規模、構造などの検討を行うてまいりたいと考えています。

係留料金徴収を提案

秋山議員 館山港では「多目的観光棧橋」が完成し、「にっぽん丸」等の大型客船が寄港し、大島や新島等への高速ジェット船も運航されるなど、顕在化していた需要の拡大を図ることができ、大きな効果をもたらしています。

地元では、遊覧船や屋形船が営業運航したいという相談があると聞いています。私も議員活動の一環として、先日、神奈川経済同友会に

おじゃまして、横浜、館山の水上観光ルートの実現に向け、ボートセーラズを行い、京浜ビジネスフォーラムの会員で、横浜港で観光船事業を行っている方に館山港までお出で願って、現地を見ていただきながら具体的な課題等を検討したところでした。

このように、多くの小型船舶の需要が見込める中で、小型船舶が係留できる施設が必要と考え、私は6月議

してまいりたいと思っています。

秋山議員 周辺の環境整備という点からも、放置艇対策を講じていく必要があると思うが、どうか。

県土整備部長 放置艇については、所有者に対して自らの責任で係留保管施設を確保するよう看板を設置するなど、広報・啓発に努めるほか、所有者の確認できたものについては、撤去指導を行っているところです。

秋山議員 旧県立安房南高校跡地の利活用について、どのように考えているのか。

総務部長 昨年度策定した「千葉県行政改革計画」において、資産改革の取り組みの一つとして「定エリア内に近接する単独庁舎群の集約・統廃合」を進めることとしております。

館山地区では、安房合同庁舎をはじめ、老朽化している単独庁舎群が存在することから、これらの集約化を含む再整備につ

安房南高の校舎利用を

秋山議員 旧県立安房南高校跡地の利活用について、どのように考えているのか。

秋山議員 県指定有形文化財である校舎の利活用について、どう考えているのか。

県教育長 旧安房南高校の本造校舎は、当時の和洋の建築技術の粋を集めて建てられた近代学校建築の典型的な校舎であり、その歴史的な価値の高さから、平成7年に県指定有形文化財となりました。

この校舎は、建物の歴史的価値を生かした有効活用について検討しているところであり、現在、県庁内での利活用に関する希望調査を実施するとともに、館山市や同窓会関係者から意見を聞いているところです。これらの結果を参考にしながら、全庁的に検討してまいります。

地デジ難視対策

秋山議員 地デジ難視対策

策として、県は今後、どのような対策を推進すべきと考え、その推進に当たって国にどう働きかけていくのか。

森田知事 新たな難視対策としては、デジタル中継局の設置など送信側対策をさらに充実させるとともに、共聴施設の設置などの受信側対策についても、国及び放送事業者が主体となり、住民に過重な負担を求めずに推進すべきと考えています。

猪肉の処理施設

秋山議員 県内で新たなイノシシ(猪)の食肉加工施設の設置を検討している地域はあるのか。

農林水産部長 現在、県内には大多喜町が設置した処理加工施設と勝浦市の民間処理加工施設があり、平成21年度には2施設合わせて260頭のイノシシが解体処理され、食肉利用され

ています。また、新たに安房、君津の2地域においても、市町村や民間が事業主体となり、捕獲されたイノシシの加工処理施設の設置が検討されているところ

お知らせ

秋山光章県議の本会議場での一般質問は、県議会のホームページで「インターネット中継(録画)」をクリックすると、平成20年12月議会分からご覧になれます。

南総地域の発展を目指して

●県政や館山市のご相談、ご意見を聞かせてください

秋山みつあき 県議事務所

〒294-0045 館山市北条2570-11 SKビル101 TEL.0470-23-5252 FAX.0470-23-5251

県政に一直線

秋山みつあき 県議

館山市特集 12月県議会一般質問